



令和5年度 宜野湾市地域リーダー等養成講座事業

# 誰でも使える公民館のあり方を考える 地域円卓会議

普天間第二小学校区内の自治公民館が、  
分け隔てなく誰でも使える地域活動の拠点となるには、  
どのような課題があるか考える。

## 実施報告書

日 時： 2023年9月9日（土）14:00-17:00（受付開始13:30-）  
場 所： 宜野湾市社会福祉センター 2階ホール（宜野湾市赤道2-7-1）  
主 催： 宜野湾市／宜野湾市教育委員会  
企画運営： NPO 法人まちなか研究所わくわく  
協 力： 宜野湾市社会福祉協議会／公益財団法人みらいファンド沖縄

報告書作成  
NPO 法人まちなか研究所わくわく  
公益財団法人みらいファンド沖縄

# ACTIVITY REPORT

## 【報告】誰でも使える公民館のあり方を考える地域円卓会議



- 日 時：2023年9月9日（土）14:00-17:00
- 場 所：宜野湾市社会福祉センター 2階ホール
- 着席者数：9名（論点提供者、司会、記録者含む）
- 参加者数：45名（自治会等地域組織、教育機関、行政等）
- 主 催：宜野湾市/宜野湾市教育委員会
- 企画運営：NPO 法人まちなか研究所わくわく
- 協 力：宜野湾市社会福祉協議会、  
公益財団法人みらいファンド沖縄



普天間第二小学校区内の自治公民館が、分け隔てなく誰でも使える地域活動の拠点となるには、どのような課題があるか考える。

**論点提供** 喜友名 和佳子（宜野湾市 市民経済部 市民協働課 課長）

普天間第二小学校区は、多くの飲食店や店舗のほか、喜友名泉（ちゅんなーがー）などの文化財にも恵まれ、また、開発中の西普天間住宅地区にも隣接するなど、暮らしやすく、将来性の高い地域です。校区内には3つの自治会があり、公共施設である公民館をそれぞれの自治会が管理・運営しており、サークルやミニデイサービスなど地域の方に利用されていますが、自治会加入者の減少などに伴い、公民館の利用も減少しています。自治会への加入・未加入や年齢・性別にかかわらず、多くの方が気軽に集い、交流できる拠点となるにはどのようなことが必要なのか、普天間第二小学校区（普天間三区、新城区、喜友名区）をモデルに公民館の未来について、今回の円卓会議で考えてみませんか。本円卓会議は、ぎのわん地域づくり塾 2023 公開講座として開催します。

### センターメンバー



渡名喜 庸松  
普天間三区  
自治会  
自治会長



幸地 利香  
普天間中学校地域  
コーディネーター



新川 祥子  
宜野湾市社会福祉  
協議会・地域福祉  
コーディネーター



山内 一郎  
株式会社  
FM ぎのわん  
代表取締役



宮城 潤  
那覇市  
若狭公民館  
館長



背戸 博史  
琉球大学  
地域連携推進機構  
教授



GINOWAN

# 地域づくり塾

2023.9.9(土) 14:00-17:00  
 ◎ 宜野湾市社会福祉センター2Fホール

誰でも使える公民館のあり方を考える

フォールド  
 普天間  
 第二小学校区

(校務) 官道喜一  
 (論点提供) 喜友名和佳子

渡名喜庸松  
 幸地利香  
 新川祥子  
 山内一郎  
 宮城潤  
 背戸博史

## 地域円卓会議

地域の困りごとと社会課題を共有共感する場

誰でも気軽に使えて  
 地域の拠点となる公民館  
 となるにはどのような課題があるのか、  
 普天間第二小学校区の  
 自治公民館をモデルに考える。

主催 宜野湾市 / 宜野湾市教育委員会  
 協力 宜野湾市社会福祉協議会  
 公益財団法人みらいノボル沖縄  
 企画運営 NPO法人まちなか研究所わくわく

## 論点提供

### 喜友名和佳子

宜野湾市 市民協働課 課長

地域づくり塾の公開講座にて、  
 普天間第二小学校区

普天間中 / 第二小  
 幼稚園

文化財  
 4558世帯 9.78%

|       |        |        |
|-------|--------|--------|
| 普天間三区 | 新城区    | 喜友名区   |
| 32%   | 32.44% | 28.52% |

公民館 → 公設民営  
 平均 23.06%

37

子ども～高齢者  
 活用されている

- 自治会員は利用料免除
- 夜の利用少ない、クーラー代
- 子どもたちの利用をもっと
- 利用者のほめて自治会員
- 自治会加入・未加入かわらさくひろく利用してほしい(市)
- 地域の拠点として重要。



# 渡名喜庸松

普天間三区自治会

普天間3区  
住・商・社交業

公園がない  
子どもたちの利用が  
↓  
居場所

## 1F 調理室

たたみ間 (16畳)  
事室 会室

## 2F ホール (今の全場の70%くらいです)

## 駐車場

サークル活動 月・水・土  
夕方～ 空きある  
民舞・老人会  
青年会・婦人会  
中学校PTA  
なども使ってる

- 自治会員 → カギしめて (おかしする) / 信用
- 未加入 → カギしめるとしてまで 職員みる必要がある

## 利用料

自治会員: 無料 (クレーン等は別)  
会員外: 設定あり

11月 はどれだけの人が使ったかが大事  
どんでん使ってほしい

新しい公民館はうしきびいかも (外部利用)

管理 → 玄関の黒板へ 1ヶ月分  
書いて管理

電話で受付可

3ヶ月先まで可

地元団体優先

## 駐車場

地域内の人は  
歩いてくる  
一番遠くて5分

# 幸地利香

普天間中学校地域コーディネーター

- 学校と地域をつなぐコ-ディネ-ター
- 調理・エサ-指導・ミシン  
読みきかせ つなぐ (中学校)
- 9月～ 毎週水 不登校の子どもたち向け  
絵画教室など
- PTA (3校合同) 新年会  
新任教師 歓迎会 など  
公民館 使っている
- 部活動 → 栄養会 で使ったり  
できたらいいな

○ 名かてのお泊り会

OK! 台所つかって  
もうっている

# 新川祥子

宜野湾市社会福祉協議会 地域コーディネーター

各23区 ⇒ 地域支えあい活動委員会

民生委員・住民・青年会・老人会...  
地域包括支援センター / 地域活動支援センター

各公民館で開催

新城区・喜友名区を担当

公民館 ← 自治会に入っていない人は  
認識しづらいのでは

周知していけば活用するかも

ミニデイ・居場所づくりの強化

高齢者 子ども



# 山内 一郎

株式会社 FMぎのわん

● FMぎのわん → 放送部  
↳ 地域支援部

● 地域にどんな困りごとあるか。  
● スタッフが来て変わった (コロナ助成金で人をおけた)

高齢者の買い物 ネットタイ... 夕方にわたった

各公民館をまわった

↓  
家事代行事業「お掃除手伝マン」

● 公民館に行くと誰かいる。ちょっと困っている

課題あつまってくる

ボクが抱えている  
週1-2回依頼ある  
とりまほしある  
どう地域にかえていくか

「お」が「う」にきまらん...  
等が

# 宮城 潤

那覇市若林公民館 館長

(5)

那ハ(本庁) → 自治公民館がほとんどない  
公立公民館 → 7館 → 内2館が民間運営  
若サ公民館 18年目 2015~ 指定管理  
運営にたずさわって

地域に近い → 自治会長たずねると課題  
子供たちの居場所

自治会に入っていない人が使っていないがな。  
前島アートセンター(前島3丁目)

公民館 とてもいきいき活動している  
でも同じ人

- 生きづらそうにしていた人は、そこにはいない
  - 公共施設にもかかめず、かたよっている
  - もって夕夕様な人が地域にはいる
  - まずは情報発信ちゃんとやろう。
- シングルマザー・在住外国人

情報発信して... (企画が集まった)

こんなことしたい... という人が集ってきた。  
子ども × 映画祭  
防災 × キャンプ

公民館は地域のための施設  
活動できる拠点 ← いろんな力をもつ人の  
自分たちだけで何とかしようとする  
(かじっていく...)

コロナ禍

自治会 → わからな...  
シングルマザーの多額団体と食支援  
夕様な人が地域に...  
でも自治会だけではみえなくなる。

「つながり」は大事

自治会に繋がってない人もいる  
なぜかを考えること

つながり → しからみ

ゆるくて、うまい。つながりを  
夕層につくっていく。  
公民館はその可能性がある。

コミュニティ 同質性... 閉じていく。  
そこを開く。

外に目をむけたコミュニティ

「ゆるやか」がポイント  
入りやめ... ぬけやめ...

(6)



# 背戸博史

琉球大学地域連携推進機構

26年前 沖縄へ.

「自治公民館」におどろいた

戦後、再建・復興の拠点.

「誰でも」 明らかになっていく

使っていくこと、開くこと

→ ナンジャクンがうまれていく

「使える」... 営利・非営利

「地域活動」

自治会の地域代表性

7割 3割

どうして地域の課題をみただけなのか

⑦

大拠点と小拠点

中央公民館

字公民館

沖縄は自治会の数少ない

7300 山口

ひろさ

5400 えびの

地域と自治会

1071 沖縄

ゆかた(宝物)

自治会の負担大きい

字誌 — 日本中みてもない

対話

学校の教材として

## セッション2

(1) 参加している人へいかに伝えるか  
自治会としてみれば、行政で何をするか  
情報も集まる。自治会の負担大きい。地域の課題  
ゆかた、出入自由の田舎、高齢の  
労働力への  
行政の課題はこれだけない、どう主体性をもていくか。

7割よびこむには

金・人ネットワーク  
の拡充が必要

小さいコミュニティ

自治会

情報発信

施設管理はITの活用で可。

- 月の情報共有
- しがらみにならな...よう
- またたのしみ

災害拠点とい  
たされる場所に

困りごとでなく、  
楽しいことがある  
から行く。  
その発信を!!

みんなが  
一品も作り  
みんなが  
楽しむ

自治会

のやっていること  
を伝えて 知ってもら  
う

外泊のことで  
美化活動

楽しいこと  
小さくても  
やってみる

頑張りたくない  
けど  
あきらめない

みんなの中  
から出た  
声、アイデア

マンネリ  
自分だけで  
企画しない

出入り自由  
入りやすい助けやす。

同じ顔  
同じこと  
どう新しい  
顔・こと  
とつながるか

誰かにたよる。  
足りない、く...  
かちょうど...

関係人口  
地域からはなれて  
OK

いかに楽しんで  
いるかを見せる

たいへん  
なスポーツすることは  
誰得?

いかに  
開かれているか

みんなが  
のびのび  
楽しむ  
情報発信

届いてない人が  
いることをわきまえる

自治会活動のデジタル化

福祉・防災・教育... 行政では、

→ 地域へ、自治会へおわせて  
なぜ住民とせよわねばならぬか

行政サービスのこれ、という構造

地域志向人材の育成(琉球大学)  
中高生・大学生 インターンシップ 企業等へ

⑧



➤ 今後のアプローチの方向性（提案）

宜野湾市の自治公民館は、地域住民の徒歩圏にあり、スペースも大きく、常駐スタッフもいる等、市民にとって大切な資産である。

1. これからは、これまで公民館を利用してこなかった方々への眼差しを向け、区民が「どこかで繋がっている状態」を目指したい。ただし、自治会役員の方だけ過重負担をかけない仕組みは重要（例：施設管理等業務にITツールを取り入れる等）
2. 公民館活用に関する情報発信を見直し、まずは、主体性をもって取り組む住民のアイデアを活用したい。あらたな「巻き込み」からさずかった公民館活用の様々な企画を実行・発信していくことが大切。さらに今後は企業や学生など、外部の人材活用も視野に入れ、交流人口も増やしていこう。
3. 地域内でどこかで誰かが繋がっている状態をつくることは、なかなかメソッドになりにくい。公民館を活用した新しいつながり（今回のぎのわん地域づくり塾生等）に関する助成等を出しながら企画を誘発させていく事業も併せて行うことが市の取り組みとして重要かと考える。

## ■参加者によるサブセッション

### 普天間第二小学校区内の自治公民館が、 分け隔てなく誰でも使える地域活動の拠点となるには、 どのような課題があるか考える。

(参加者記載の原文をそのまま記載している為、事実と異なることがあります。グループ毎に①、②・・・と記載)

#### ①

情報不足→発信のやり方

見える化

社協、市、自治会

イベント、中学生、そうじ

インターネットラジオ

広報

ポスティング

メリット

防災

県外出身

人とのつながり

幸せ

時間がない

車社会

色々な人とつながりたい

→自治会へ加入

加入率 60%超え!!

つながり≠しがらみ

この2つがキー

会員以外 NG という意識をどう変えられるか。

→責任重い

自治会員しか使用できない。

根拠を示してほしい…

#### ③

自治会会員者、未加入者

誰でも使えるような場所

人をやとう (増やす) 予算をつけてもらう

公民館のアプリを作ってもらって地域に情報提供

保険 (自治会用)

加入したいが、時間 (タイミング)

が合わず加入できず

環境作りも必要

人をお金とネットワーク

ヨガサークル

利益型も可能にしてほしい

働いている人が参加しやすい場所

公民館の名しょうをつける、ゆるキャラとか・・・

朝ごはんなどを提供していた (はぴわんなど)

思いがある人たちに利用してほしい

子ども達が遊べる (広い場所) がなく (公民館でできないか)

信頼できる人がいる (安心感)

コミュニティとつなげる機能があればいい (社協…)

#### ④

支え合い活動

高齢者になってしまう

子どもがキーワードになる

そこから子育て世代をひきこむ

自治会

#### ②

婦人会が公民館を私物化したり…

税金の入り方によって、公民館の使い方に差がある。

宜野湾市という中では「字」で分けられてしまう。

営利で何故使用できないのか、除外されている。

地域の人のために非営利でしか使用できないのか



子どもに公民館運営をまかせてみる  
インターン的な  
一定の人だけの活動となってしまう  
初級公共政策士  
R 4 琉大 t 脳お宜野湾でコラボ

⑤

子供が来る事でその親も来てもらう（自治会加入）  
若者向けにSNSなどを利用する

⑥

マンション自治会  
他公民館がある  
強制加入→ゴミ当番  
自分から入るとたのしい  
会員、非会員の区別…  
加入率を気にしなくてもいいのでは

⑦

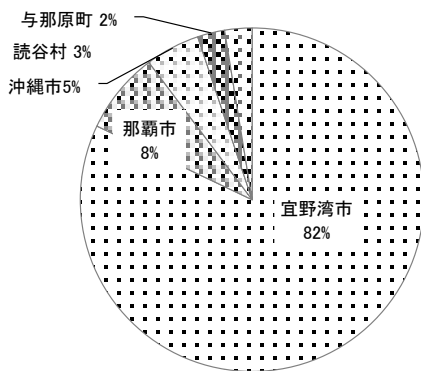
誰でも使えるの良いいこと→メリット・デメリットがあり、自治会加入を案内  
自治会に入っている、入っていない“区別”  
使用させないから→変わってきた！  
水光熱費→地域団体でも課題  
→エイサーOBの方に指導→ケイショウ  
自治会長会）会とつながっている  
加入率を上げようとしているのか？→メリット  
自治会費を協力費としたら？  
自治会費はハードルが高い  
防犯灯などに使用している  
子どもたちが使えれば親、祖父母がついてくる  
→うまくつかえれば  
自治会、高齢者が多い  
子どものイベントは行っているが、塾や部活で  
いそがしい  
子どもたちがトイレ借用

## 誰でも使える公民館のあり方を考える地域円卓会議 参加者アンケート集計

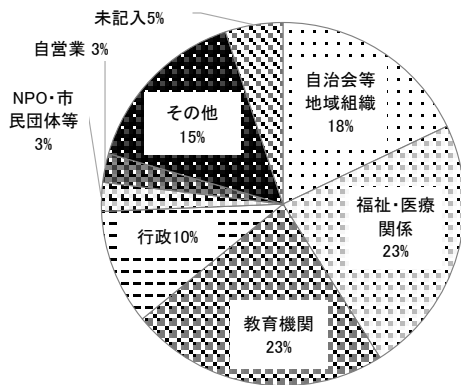
### ◆概要

- ・日時：2023年9月9日（土）14:00-17:00
- ・場所：宜野湾市社会福祉センター 2階ホール
- ・着席者：9名（論点提供者、司会、記録者含む）
- ・参加者：45名（自治会等地域組織、教育機関、行政等）  
（アンケート回収 39名、回収率 87%）

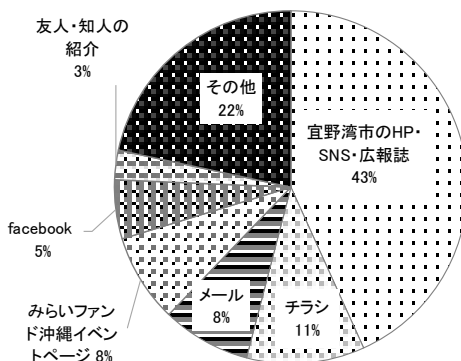
### 1. どちらから？



### 2. 所属



### 3. 円卓会議はどのように知ったか



### 4. 満足度

平均：4.6（5点中）

| 満足度           | 人数  |
|---------------|-----|
| 5. 満足         | 24名 |
| 4. 概ね満足       | 13名 |
| 3. 普通         | 2名  |
| 2. あまり満足していない | 0名  |
| 1. 不満足        | 0名  |

### 5. 満足度の理由

#### （5. 満足）

- ・ 有益な話を多く聞くことができました。
- ・ 地域の明るい未来が見えてきた。
- ・ 福祉・地域のことについて経験が浅いため、様々な意見、考えが聞けて良かった。
- ・ 地域、自治会、会員、非会員、考え方をかえる必要があると感じた。
- ・ 色々な方のお話を聞け、GW の話し合いも参考になった。
- ・ どの方のお話もとても刺さるものがあり、地域を知る、という事の難しさについて考えることができますが、まずは飛び込むことだとも思いました。
- ・ つながりとしがらみが表裏一体というのが印象的でした。
- ・ 色々な話しが聞けて
- ・ 着席者さん達の貴重なお話し参考になりました。
- ・ 活動している人が同じ人、活動をがんばっていた人がいない、がんばりすぎるともどめてしまう。こんなんをかかえている人があまりいない、目をむけたい。かたよった利用の使い方（出入り自由な世界）その方たちにも（じょうほうはっしん）
- ・ 外部から（地域外）の意見が聞けた。
- ・ “具体的な身近な内容
- ・ つながりは必要／しがらみはうざい、このバランスと多才な人が加えて”



- ・ 会ぎのメンバー構成、進め方が良かった。
- ・ セッション、サブセッションにおいても様々な方の様々な意見が聞けて良かった。自分になかった発想は聞けて良かった。
- ・ 他の地域の実情、課題も知れて、グループワークで意見交換する中で自分で発想できない意見もきけて良い刺激、経験になった。
- ・ 自治会員ではない、多様な人々をどう取り組んでいくかが課題となっているので、そこを皆で議論して色んな考えがとても勉強になりました。
- ・ “トムソーヤのペンキぬりの例え
- ・ 宮城さんのひとつひとつのメッセージがここにひびきました”
- ・ “講義だけでなく、代表者がセッションをして次に全員が小グループで話し合うのはよかった。
- ・ 聞くだけの会議にならずによかった。”
- ・ 様々な立場の人から様々な意見が聞けた。
- ・ 公民館の現状に関して色々を知ることができたから。
- ・ 多様な考えを聞けた
- ・ “地域の様々な活動を知れてよかったです。
- ・ 地域課題（ゴミ屋敷、ネコ、美化活動）をどのように解決していくのか、改めて考えるきっかけとなりました。
- ・ 地域資源も色々知れて良かった。”
- ・ セッション 2 とその後のディスカッションからヒントをたくさんいただきました。
- ・ 背戸教授の助言や答弁等に共感。（行政が自治会に負担をかけない？）
- ・ キャリア教育で学生、教育実習生等がかかわる。
- ・ 色々な立場からお話を聞けてたいへん参考になりました。ありがとうございました。
- ・ 地域コーディネーターという役割（仕事）をしている方がいることを知った。
- ・ 公民館のあり方、地域とは何か、誰でも明確化、深い考察をうかがえた
- ・ 不特定多数の意見がきけた
- ・ もう少しサブセッションの時間があれば良かったと思う。
- ・ 普3区→箱の価値はどれだけの人が利用するかで決まるとおっしゃっていた点
- ・ 那覇市の状況など他市町村の情報を知ることができた
- ・ 喜友名、新城区の会長のご意見がききたかった（課題ふくめて）
- ・ 着席者の意見が面白かった。
- ・ リラックスした会場作り
- ・ 着席者へ質問形式で進めていたので聞きやすかったです
- ・ タイムテーブルの流れが新せんで楽しかった。
- ・ 地域の課題や未来が見えてワクワクした。

#### （4. 概ね満足）

- ・ 多方面からの参加があり、びっくりしました。皆さん情報の収集すばらしいですね。普天間第2山学校区だけで、人があるまるのか？心配しました。
- ・ 初日でのこころみで正直なところちゃんと把握していません。
- ・ 平良斗星さんの進行や問い方、内容はとても良かった。

#### （3. 普通）

- ・ 各スピーカーが十分なプレゼンの準備が出来てない
- ・ 事前にまとめてレジメを配ったらどうかと思う
- ・ 顔がみえなかった
- ・ 参加する側がもっとラフに意見を述べたり、提案や質問をできる会かと思っていた。

#### 6. 円卓会議で印象に残ったこと

- ・ 最後の「ふりかえり」で記録の方の記録の説明はとても良かったです。

- ・ 繋がり＝しがらみ
- ・ 出入り自由
- ・ 情報発信について、楽しいこと（困りごとだけでなく）を多くする大切さ。
- ・ 情報発信の仕方をどうするか、今度の課題。
- ・ 楽しい事を発信する。周知が大事。（自治会員以外にも）
- ・ 小さいことをまずやってみる。
- ・ たくさん勉強させていただいて、明日から実践できることを探していきたい。
- ・ 情報発信の大事さ、入りやすさ。
- ・ 家事代行業「お手伝いマン」
- ・ コーディネーターがやってもらいたい方、やりたい方とつなげる。じょうほうをよくしっていて、かだいさがしにイベントをつかう。そこで公民館の活用、自治会員以外の方へハードルを下げ公民館へきてもらいたい。となき会長の言葉で多くの人につかってもらえたらそれだけその場所のちががある。
- ・ 頑張らない！！あきらめない！！
- ・ 学校の地域コーディネーターとのつなげ方
- ・ サークル、趣味のつながり
- ・ 会長の考え方が鍵、がんばらず、しがらみにせず楽と
- ・ しがらみ→ゆるやかなつながり、出入り自由
- ・ 楽しいことから自治会公民館が拠点となれると言うことは大切
- ・ つながりがしがらみになってないか？が課題のひとつと感じた
- ・ ゆるく、出入りの自由な関係性も大切なこと
- ・ 人、金、ネットワークの拡充を。入りやすく抜けやすい場に。
- ・ 公民館を住民がどう認識しているか
- ・ 外部を入れない根拠は？その意識改革はどうしていくべきか
- ・ 外側に目を向けると多様なコミュニティーが存在する
- ・ つながりがしがらみとなってしまう
- ・ 人に頼っていく
- ・ 入りやすく抜けやすい
- ・ 生まれたアイデアを小さくやってみる。頑張らない、けどあきらめない
- ・ 公民館の愛称
- ・ 公民館の敷居を高いと感じさせない
- ・ 人・物・金で環境を整えないと加入率が増えない
- ・ ネットワーク等での情報発信
- ・ 呼びかけの言葉を区民の皆様にする
- ・ 飲み会の開催
- ・ 「つながり」が実は「しがらみ」になっていないか。
- ・ 「入りやすく抜けやすい」
- ・ いくら発信しても届いていない人（見えていない人）がいる。（→やった気にならない）
- ・ つながり≠しがらみ
- ・ 楽しいことを発信する
- ・ 届いていない人が居ることを意識する
- ・ 宮城氏のことばが印象に残りました。
- ・ 自治会員→区民
- ・ 「字史」があることが珍しいことなのだ初めて知ったのでそれを活用して、子ども達に地域を知ってもらおう授業とかできないかな。「字史」を学んで地域の高齢者に話を聞いてフィールドワークする。
- ・ 公民館が楽しい場にしていこうという姿勢
- ・ 色々なアイデアなアドバイスが、発表が有り、良かったと思います。
- ・ 公民館は公設？自治会は非会員のサポートも必要？→会長、書記
- ・ 自治会員、非会員の公民館の利用、用途等
- ・ 自治会に加入せずとも不便はない？行政が自治会に負担をかけずスムーズなサポートが必要
- ・ つながり＝しがらみ
- ・ 会員の皆さん→区民の皆さん
- ・ 楽しいから公民館に行きたくなるような活



動

- ・ 雑談からアイディから、小さいことから出来ることから
- ・ 「困り事 70 カ所自治会も含めて、情報収集にまわった、、、というお話し」からまず、情報収集にとりくみたいと改めて考えた。
- ・ つながり＝しがらみ、多層のとりにくみ、声かけ、がんばらない、けどあきらめない、小さくはじめる、しっかりしすぎない
- ・ しがらみにしない→楽しいだけ、入りやすく、ぬけやすい、ゆるく・たりないくらい、あきらめない
- ・ 自治会加入率が増えないのは個人情報保護法と以前行っていた粗大ゴミの受付がなくなったのもあるかと思う。公民館は誰のものか？楽しい場所に人は集まる、あと、、、自治会長がいつもウェルカムの心で
- ・ 発信力→ICT の活用をもっとやっていく。学生の力を活用できないか？
- ・ 渡名喜会長が今後は「自治会員の皆さまへ」という表現を「区民の皆様へ」にかえた方がいいと思った。や、利用者の顔ブレが同じでマンネリ化しているので、かえていかないといけないのでは、と振り替えられていた点が印象に残った。沖縄は自治会が少ない。字誌の存在、入りやすく抜けやすい、発信の重要性
- ・ 宜野湾や内以外の公民館の形
- ・ 若狭公民館、セッション2「福岡から移住した方の発表」
- ・ 背戸教授の最後の話は自治公民館運営について、あらゆる方面が考える事ができた。
- ・ 公民館をキョ点にするならば、職員を増やすことや予算をつけてもらう
- ・ 利益が発生するサークルがあってもいいのでは？
- ・ 琉大の背戸先生は話がまとまってききやすい
- ・ 「自治会の数が少ない」は考えるべき点を

思う

- ・ たのしいことを発信、人はたのしいこと、場所に集まる。
- ・ 私はラジオパーソナリティーとして、この土地の魅力を伝えていきたいです。

#### 7. 会議運営に関してのご意見、感想等

- ・ グループでの話し合いの前にトイレタイムが必要だと思いました。
- ・ 素晴らしい議事進行でした。
- ・ 登壇者だkでなく、参加者の意見も聞けて良かった。
- ・ 楽しかったです。
- ・ 検討する
- ・ マイクの音量をもう少し大きかったらたさかる（私は日本語母国語ではないからはっきり声がきこえると話しがついていけやすくなります）
- ・ 休憩時間を取り入れて欲しい
- ・ しつものてきかくさ、私たちがききたいことを考え、ひきだしてくれているように思えた。ハードルをひくくして、わらいもあるのいけんこうりゅうと共有ができ各コーディネータの活動、仕事のもち方と会長、公民館のあり方をここから考えていくスタートになるのかと思った。
- ・ いい運営でしたネ
- ・ いい内容の取り組みでした。今後も期待します。
- ・ トークセッションがとても良かった。
- ・ 色んな識者の方の意見が聞けてとても勉強になりました。
- ・ とても良かったです。お疲れ様でした。勉強になりました。
- ・ スムーズな進行でとても良かったです。平良さんの司会、宮道さんの振り返りが印象に残りました。
- ・ ざっくばらんにぶっちゃけた話も混じえながらの会だったので楽しくきくことができ

た。

- ・ 今後の会議がたのしみです
- ・ いろんな意見がだされて為になりました
- ・ 今後の公民館のあり方の意見等を聞き、良いいけけんをさせて頂きました。ありがとうございました！
- ・ ふりかえりで再確認することが良かった
- ・ ぎのわん市、健康づくり推進員さんの活動（地域にもっとよりそった）にヒントがいっぱいあった。ありがとうございました。
- ・ 今日楽しく参加させて頂きました。ありがとうございました。
- ・ 身のある内容だが、長いので参加しにくそう。
- ・ 板書を公開できたら次の参加者につながるかも
- ・ 参加申込みで知人（70 代の先輩）が電話申込みを行った際、市民協働の職員より QR コードで申し込むように言われて、参加したいのに QR コードの申込みはめんどくさい＝わからないとあきらめたと話されていたので、対応を考えていただきたい。
- ・ 首里石嶺地区の活動からもヒントをいただいたのではないか
- ・ 中央公民館が工事中なので今、公民館に目を向けてもらう機会になると思うので、発信していくことを自治会をすすめたい
- ・ 着席者の発言に対して、とても興味があった内容があり、もう少し聞きたかったのですが、質問のタイミングがなかったのが残念でした。
- ・ テーマに関するパネル等があれば普中校区の公民館 23 区自治会の情報を視覚で得られる
- ・ 事前に参加者からの意見を集め（文章などで）それを議題にしたらどうかと思う



(写真) 会場の様子





**情報不足**

・インターネット  
・広報  
・会信の活用  
・ポストカード  
・見直し  
・個人  
・ネット  
・市民  
・情報  
・時間  
・新聞

・色んな人とつながりたい  
→ 自治会へ加入  
(60歳以上)

・田舎がキがらみ  
この二つがキー

・会員以外NGとの連携  
をどう進められるか  
→ 責任重し

・女界人会が公民館を私物化したり...  
税金の入り方により、公民館の使い方に差がある。  
宜野湾市という中では「字」で分けられている。  
① 営利で何故使用できないのか、除外されている  
② 地域の人のために非営利でしか使用できないのか  
自治会員しか使用できない  
根拠を明示してほしい...

自治会会員者、未加入者  
誰が使っている場所

① 人ごみ(増やす)予算をどう使う

・ 公民館のアプリを作って  
地域に情報提供

・ 保険(自治会用)

・ 加入したいが、時間(タイムスロット)が合いません。加入できます。

・ 環境作りも必要

・ 人とお金とネットワーク

ヨガやフリスビー  
利益型も可能にしてほしい

・ 働いてる人に参加しやすい場所

・ 公民館の名前をどう呼ぶか  
ゆりせらなど...

・ 朝の時間帯を提供したい  
(はじめて) 見えない  
ある人だけに利用してほしい

・ 子ども達が遊べる(左: 場外)の  
つく。(公民館でできるか)

信頼できる人かいる  
(安心感)

・ コミュニティづくりの機能  
あるか... (村長...)

・ 子供、世が来る事、その親戚たち  
(自治会加入)

・ 若者向けにSNS活用を

支援活動  
高齢者にならざる  
→ 子どもがキーマンになる  
そこから子育て世代を呼びこむ

自治会  
子どもに公民館運営をまかせた  
インセンティブ

一定の人だけの活動と捉えられ  
初級級公共政策士  
P4 坂本と宜野湾でコラボ

マンション自治会  
他 公民館等でも  
強制加入  
マンション費

自治会に入ると  
たのしい  
会員・非会員  
の区別...  
加入する気には  
ならない

- 1 誰で使えたいか → ×リット・預リット  
が別、自治会  
加入で解決。
- 自治会に入りたい。入りたい区別、  
使用させたいから変えたい!
- 水光火熱費 → 地域団体の課題  
にエサ、ホールの、昔の → 寄付  
が5%
- エサ - OBA などに指導 → 4%  
自治会(会長)とつた、2%...
- 加入率を上げたいとしたい? → ×リット
- 自治会費を協賛費としたい?  
自治会費のハードルが高い
- 戸別火災保険は使いたい
- 子どもたちに使えたい。親、祖父母の...  
くらうで使えたい。
- 自治会、高齢者が多い  
子ども中心、子供は1.3%、塾や部活で  
おじもたすかたし借用、いそがしい